

2021年3月期

# 決算補足説明資料

2021年5月11日  
福山通運株式会社  
(9075)

# 1. 連結業績

(単位:百万円/%)

項目	2020年3月期	2021年3月期	増減額	前期比
売上高	292,999	<b>285,518</b>	△7,480	97.4
営業費用	272,457	<b>264,372</b>	△8,084	97.0
営業利益 (営業利益率)	20,541 (7.0)	<b>21,145</b> (7.4)	604	102.9
経常利益 (経常利益率)	21,849 (7.5)	<b>22,466</b> (7.9)	617	102.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,918	<b>15,320</b>	2,402	118.6

売上高：新型コロナウイルス感染症の影響により輸送量が減少

営業費用：生産性の向上と業務の効率化により外注費が減少

営業利益：自社化の推進により人件費が増加したが、業務改革により外注費が抑制され増加

## 2. 営業費用

(単位:百万円/%)

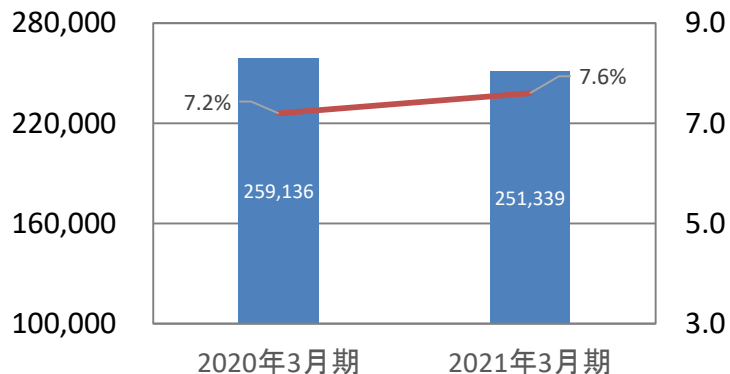
項目	2020年3月期	2021年3月期	増減額	前期比
人件費	124,489	<b>126,715</b>	2,226	101.8
物件費	99,694	<b>90,083</b>	△9,610	90.4
諸費	31,440	<b>30,726</b>	△713	97.7
減価償却費	16,833	<b>16,846</b>	12	100.1
<b>営業費用</b>	<b>272,457</b>	<b>264,372</b>	<b>△8,084</b>	<b>97.0</b>

人件費：業務の効率化により外注人件費は削減したものの、採用・昇給により増加  
 物件費：自社化の取り組みにより幹線・集配備車費が減少  
 諸費：輸送量減少に伴い配送委託費が減少  
 減価償却費：省力化のための自動仕分装置導入に伴い、機械装置の償却費が増加

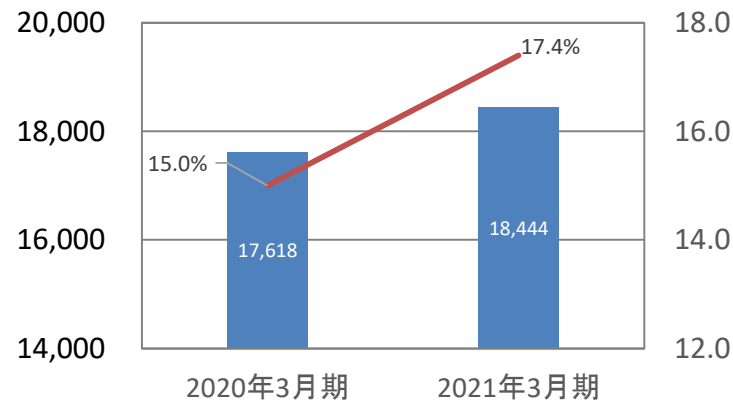
# 3. 事業別売上高と利益率

(単位:百万円/%)

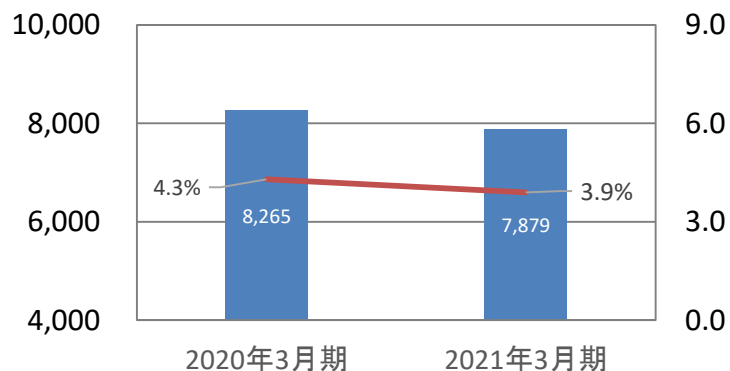
**運送事業**(ネットワーク・チャーター・引越など  
当社グループの中核事業)



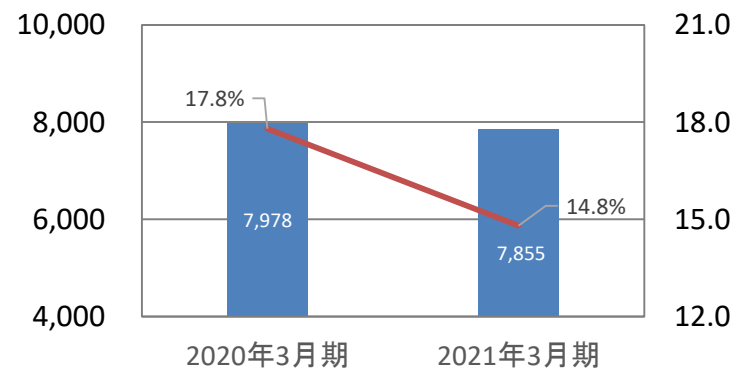
**流通加工事業**(貨物保管・物流加工)



**国際事業**(国際運送・国際利用運送  
(フォワーディング)・通関)



**その他事業**(不動産賃貸・商品販売・コンビニ・  
ボウリングなど)



■ 売上高    ■ 利益率

# 4. 荷物取扱傾向

## 輸送4要素

\* 当社の荷物分類定義

小口貨物: 1件1個30kg以下

商業小口: 1件5個120kg以下

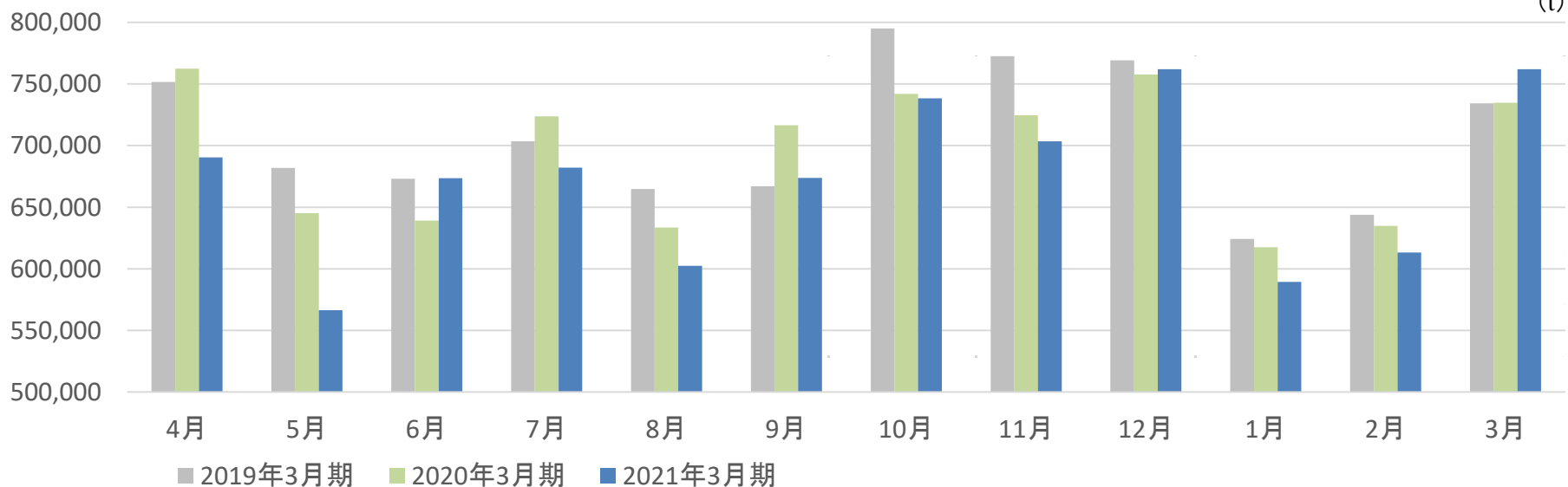
商業貨物: 1件6個121kg以上

重厚長大: 1個100kg以上または1件500kg以上

(前期比/単位: %)

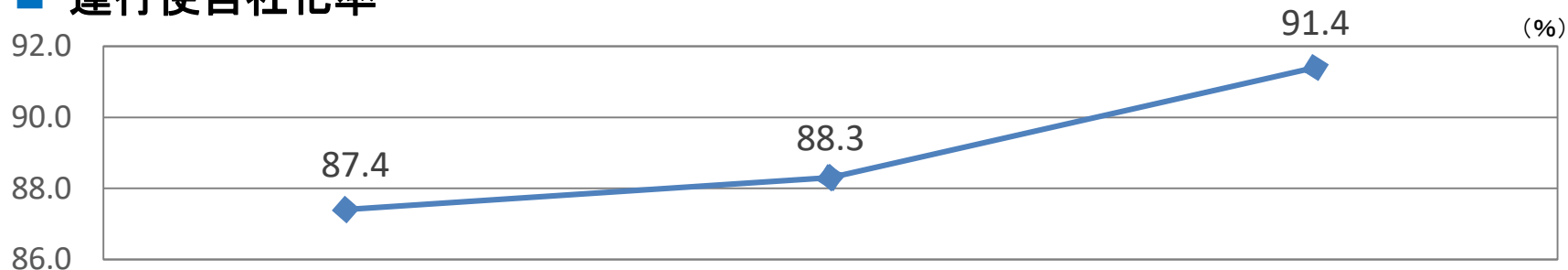
	トンキロ単価	個当り単価	Kg当り単価	輸送量
小口貨物	96.1	99.8	98.1	102.7
商業小口	98.6	101.3	99.8	98.2
商業貨物	100.5	101.5	100.8	95.1
重厚長大	99.6	98.8	100.4	94.0
全 体	<b>99.7</b>	<b>100.5</b>	<b>100.5</b>	<b>96.8</b>

重量の推移

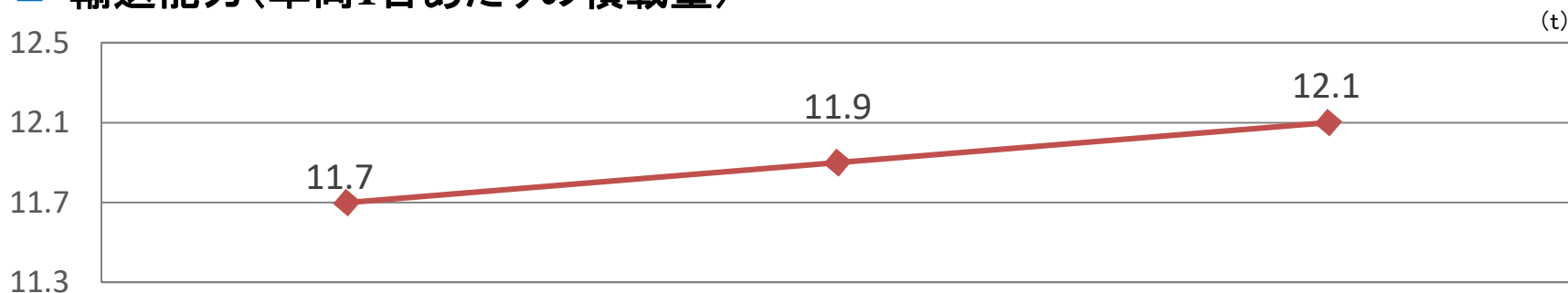


# 5. 運行便指標の推移

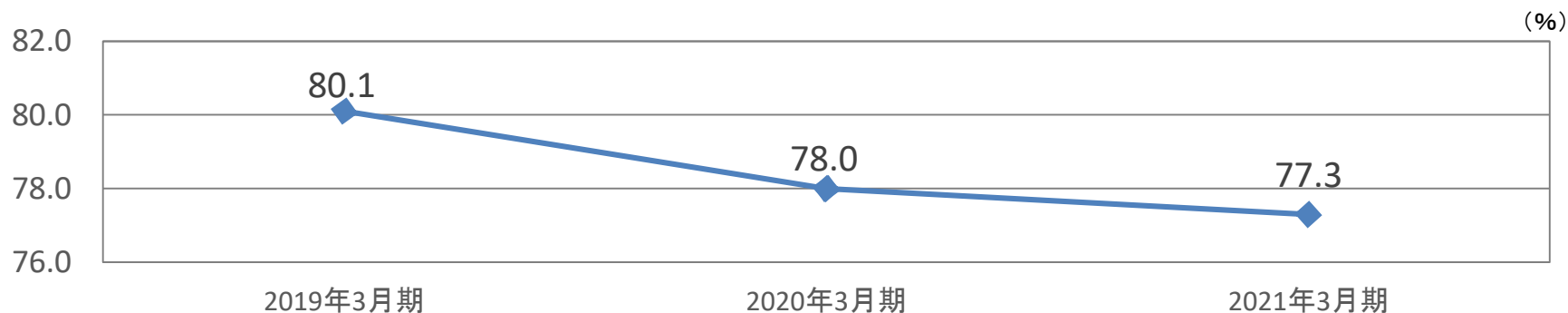
## ■ 運行便自社化率



## ■ 輸送能力(車両1台あたりの積載量)



## ■ 運行便積載率



# 6. 働き方改革(人員確保に向けた主な取り組み)

## 賃金改定と労働環境の改善

### ➤ 採用の強化

- ・リファラル採用(従業員紹介)の推進 ⇒ 2020年度累計 246名入社  
 <参考> 人員統計 2021年3月末 集配者：前期比 +281名  
 運転者：前期比 +71名
- ・新卒新入社員の採用 ⇒ 2021年4月入社 前期比+26名(245名入社)

### ➤ 休日の確保

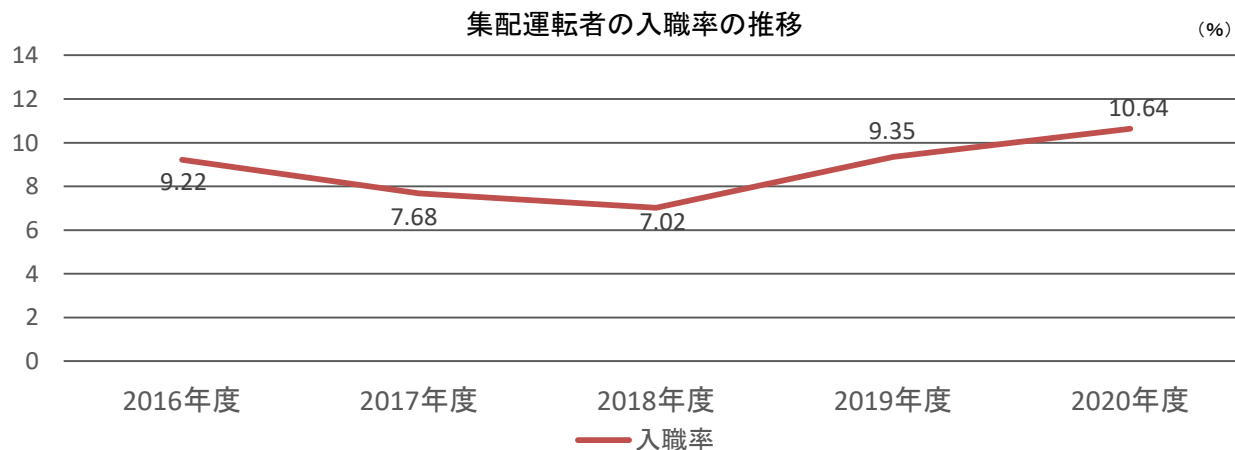
- ・公休消化率の改善 ⇒ 前期比10%改善

### ➤ 社員の支援・定昇およびベア

- ・従業員平均2.37%の改定
- ・家族給の改定:子の扶養手当金額を増額  
 ⇒ 若年層雇用の充実、長期的に安心して働ける待遇の整備

### ➤ 新型コロナウイルス感染症対策支援金の支給

⇒ 日々感染症対策を行いながら最前線で働いている社員の努力に対して支援金を支給



# 7. 2022年3月期 連結業績予想

(単位:百万円/%)

項目	2021年 3月期実績	2022年 3月期予想	前期比
売上高	285,518	<b>289,500</b>	101.4
営業利益率 (営業利益率)	21,145 ( 7.4 )	<b>21,300</b> ( 7.4 )	100.7
経常利益率 (経常利益率)	22,466 ( 7.9 )	<b>21,900</b> ( 7.6 )	97.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	15,320	<b>15,600</b>	101.8

2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」等を適用するため、連結業績予想は当該基準適用後の金額となっております。  
 なお、2021年3月期に当該基準を適用したと仮定した場合の売上高は283,992百万円(前期比101.9%)となりますが、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益への影響はありません。